

～石見のお宝再発見コーナー～

多陀寺と初午大祭

生湯町にある「多陀寺」は真言宗の名刹で、古くから多くの人々の信仰を集めています。本堂には通称「流れ仏」と呼ばれ、県の文化財に指定されている木造天部像が安置されており、境内には樹齢 1000 年といわれるクスノキと樹齢 1100 年と伝えられるヒノキがあり、共に市の天然記念物に指定されています。旧暦 2 月の最初の午の日に行われる「初午大祭」は石見三大祭りの一つに数えられ、家内安全、商売繁盛を願って遠くからも多くの方が参詣し、沢山の露店が並び終日にぎわいます。今年 は 3 月 21 日（土）に行われますので参詣されてはいかがでしょうか。



仁王門から本堂及び鐘楼を望む



山頂からは千畳苑・
 畳ヶ浦も望めます



木造天部像群
 (通称流れ仏)



～防災ワンポイント～

①トイレの便座を上げて便器に市販のゴミ袋などをかぶせます。その際、トイレの溜め水は封水ともいわれ下水の臭気や害虫の侵入を防ぐためのものなので流さないでください。



②便座を降ろし便座の上から簡易トイレ用の袋をかぶせ縁を折り込みます。



③使用後、凝固剤をふりかけ固めます。



④簡易トイレ用袋を取り出し、袋口をしっかり結んで可燃ゴミ袋に入れてください。



災害時のトイレの使い方

地震等の災害時には配管の破損や断水のため水洗トイレはそのままでは使えません。事前に災害用簡易トイレを準備し、次のように使いましょう。

～長沢サブセンターのお知らせ～

長沢サブセンターは4月5日（日）に開所式を行い、翌日の6日（月）から利用できます。

開所に伴い、4月12日（日）に地元の「長沢公民館」主催で開所を祝うイベントが開催されます。当日は石見神楽の上演や多くの町内の模擬店、カレーライスの販売などが予定されていますのでぜひご来場ください。詳しくは次回のセンターだよりに掲載します。

また、4月分の予約はすでに受け付けており、電話でもお受けしますので利用希望の方はお気軽にご連絡ください。なお、5月分の予約は3月2日（月）の予約会から受け付けます。



はまだっ子共育推進事業



石見小学校

1年生「昔あそび」1月29日

地域ボランティアさんが子どもの頃に遊んだ数々の遊びを1年生児童は教えてもらいながら交流しました。こまやけん玉、お手玉は根気よく練習が必要ですが、その魅力に気づききっかけになれたらと思います。また、2月2日～4日まで、2～3人のボランティアさんの協力で児童の昼休み時間の20分間ではありましたが、継続して昔あそびを行う事ができました。



5年生「エプロン作り」

ミシンを使って、エプロン作りを行う学習に地域ボランティアさんが4回にわたり協力してくださいました。作品を完成するためには「しつけ縫い」「玉結び」「玉留め」など手縫いをする場面もあり、ボランティアさんの助けでたくさんの体験をしていました。出来上がりが楽しみです。



「ドキドキ・ワクワク小学生！」 浜田親子共育応援プログラム (HOOP)

令和8年度、入学予定の保護者さんに体験していただきました。小学校入学に向けて期待(ワクワク)や不安(ドキドキ)を話し合う事で親としての思いや願いを共有し緩やかな繋がりを作っていただくプログラムです。「ご自宅はどのあたりですか」「保育園はどこですか」「登校班は同じかな」などなど、保護者さん同士のお話しはこれからの学校生活に思いがあふれていました。



三階小学校



1年生「昔あそび」1月30日

地域ボランティアさんが子どもの頃に遊んだ遊びを児童達は教えてもらいながら交流しました。

体験した遊びは「けん玉・こま・お手玉・あやとり・羽根つき・めんこ・竹馬」7種類です。児童の中には、初めて見た遊びもあり、何度もボランティアさんにやり方を聞いては、一生懸命出来るようにと頑張っていました。児童達には、「昔あそび」の楽しさに気づききっかけになれたらいいなと思います。

5年生 ミシン「エプロン作り」



ミシンを使って、5年生は「エプロン作り」6年生は「ナップザック作り」を地域のボランティアさんが協力し、作りました。児童達は、真剣にミシンの使い方を聞き、布を縫っていました。

6年生 ミシン「ナップザック作り」

